



経済記者クラブ4社に会見を行う（一般紙）



林政記者クラブ4社に会見を行う（専門紙）

局長就任 記者会見

「地域との連携深め森林・林業の再生を推進」 一般会計化後の国有林野事業

4月1日付けで平之山俊作前局長が林野庁林政課（林業・木材産業情報分析官）に転任し、後任に川端省三前林野庁経営企画課長が局長に就任し、4月16日、局長室にて就任記者会見を行いました。

冒頭、川端局長は、九州での

べました。

業務は初めてであること、本庁では治山課長、業務課長、経営企画課長などを務められたことなど、自身の経歴、国有林の一般会計化までの経緯、一般会計化後の組織体制などについて説明した後、九州森林管理局長としての思いを3点にまとめ、述

べました。1点目は公益重視の管理経営の一層の推進として、「管内の森林は亜熱帯林、温暖帯林、冷温帯林と変化に富み、世界遺産の屋久島、我が国最大級のまとまりの残る緩の照葉樹林、希少な動植物が生息する南西諸島など生物多様性の保全上、極めて

重要な森林が多いことから、生物多様性保全のため、保護林の設定や設定区域の見直し、適切な保全・管理を行う。また、森林施業や森林土木事業においても、溪流生態系保全に配慮した事業実行に努めるとともに、民有林への普及に努力していく。さらに地域と連携を深めつつシカ対策を継続的に取り組んでいく。

2点目は低コスト・高効率な間伐作業システムの定着として、「この分野では九州森林管理局は林内路網整備の加速化や低コストな列状間伐、間伐材のシステム販売の推進などフロントランナーとして取り組んできた。近年では集成材、合板など国産材への原料転換、木質バイオマス発電など地域林政レベルで新たな動きが出てきており、地域の関係者との連携を深めつつ、これらの動きと連動して国有林からはタイムリーに間伐材の供給を行いたい。間伐材利用の形態に合わせた作業システムの確立も重要となるものと考えている。」
3点目は持続的な主伐システムの確立として、「九州の森林



冒頭で挨拶を述べる川端局長

資源は温暖な気候を背景に着実に充実してきており、近い将来、主伐や主伐材の利用が本格化する。他地域に先駆け、循環利用、持続的林業を実践し、先導的な道筋を示すことが九州林業の使命、役割。森林管理局としては、実証的取組や技術開発を行い、具体的な対策の芽出しに取り組みたい」と述べました。
その後は記者との質疑応答が行われ、今後の国有林からの木材供給についてやりとりがありました。最後は局長の趣味に話が及び「埼玉の市民農園で野菜作りを楽しんでいる。私の農園は小字宙と名付けている」とユーモアも交え終了となりました。
(担当：企画調整課)



宮崎森林管理署

法ヶ岳森林事務所

森林官 原口 隼人

宮崎県東諸県郡国富町の北西部に位置し、九州山地最南部にあたる山の一つで、標高は830・6㍎、山名は山腹にある法

日本三大薬師のひとつ 「釈迦岳」832・6㍎

華岳薬師寺建立の際、山頂に釈迦尊像を安置したという言い伝えに由来します。

登山口から頂上まで3・6㍎で、途中まで林道が伸び、周囲

は植林された杉林に覆われています。林道を抜けると整備された登山道となり、自然林の中を縫って急な登りが続きます。森林浴を楽しみ休憩をとりながら約2時間で頂上につきます。

頂上の眺望は

すばらしく、宮崎平野を一望でき、その向こうには太平洋の海原が輝きを放っており、南に霧島、北に尾鈴連山、西には九州山脈の山々が展開します。

頂上から見た宮崎平野の眺望



集落付近からみた釈迦岳一帯の連山



山麓は植林が大半ですが、登山道は整備が行き届いており、山頂への尾根筋にはシイの巨木、カシ、イスノキ、アカマツ、ツガが茂り、早春にはツバキの花も目立ちます。か

また、釈迦ヶ岳ふもと、登山道入口側には法華岳薬師寺があります。養老2年(718年)に金峯山長喜院として釈迦ヶ岳山頂に建てられたのが創建とされており、越後(新潟県)の米山薬師堂、三河(愛知県)の鳳来寺薬師とともに日本三薬師のひとつとされ、かつては僧坊(僧尼の起居する寺院付属の家屋)が立ち並ぶほどの隆盛を誇りました。

アクセスは、宮崎市から県道宮崎須木線に沿って、本庄十日町で県道法華岳本庄線を通り法華岳公園に至り、法華岳公園の花園から山頂を目指します。



日本三大の薬師寺「法ヶ岳薬師寺」

小学生が森林の役割を学ぶ

【熊本南部森林管理署】当署では、出前講座であさぎり町立岡原小学校へ「森林・木工教室」を開きました。当日は、小学四年生約30人を対象に、森林の役割や地球環境に優しい木材利用について講話。引き続き、木の名前当てクイズに挑戦しました。その後、球磨地域のラギ材を使った木工教室を行い、生徒たちは慣れない手つきでノコや金槌を使ってフラワーボックスづくりの汗を流しました。また、マスキの取材に対し、児童らは「森林の役割を学ぶことができたとことや、フラワーボックスを有効に活用する」との感想を述べていました。



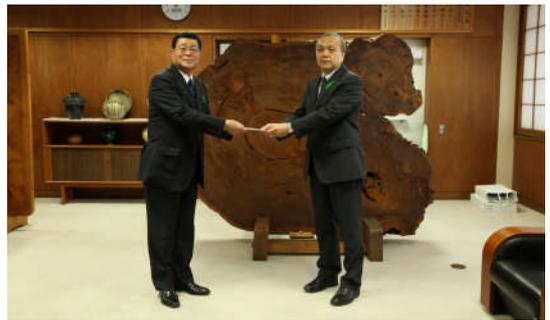
出来上がった作品で喜ぶ児童ら＝熊本南部

みどりの募金贈呈

森づくりを通じ東日本震災の復興を支援

緑の募金では、みどりの月間（緑の募金全国一斉強調月間）を4月15日～5月14日に設定し、国土緑化運動の中核的な推進手段として国民運動の一層の進展と森づくりと木づかいを通じて東日本震災の復興を支援していくことが求められております。

こうした中、4月10日九州森林管理局局長室において、緑の募金贈呈式が行われ、（社）熊本林業土木協会 会長 永野征四郎氏から川端省三局長へ募金が手渡されました。（社）熊本林業土木協会からは毎年募金の贈呈が行われており、局内の募



永野会長（左）から川端局長へ募金の贈呈

金と併せて国土緑化推進機構へ送られ、全国の森林整備や緑化推進事業に活用されています。（担当 技術普及課）

綾地域の森林整備推進協定締結

【宮崎森林管理署】当署では、綾町役場において、前田綾町長、森紘喜宮崎中央森林組合長、津々見正樹宮崎森林管理署長3者による「綾地域森林整備推進協定」の調印式を行いました。本協定は、綾町内に所在する国有林と綾町の町有林を含め、宮崎中央森林組合との集約された森林面積1639㏎で、森林整備推進協定による森林共同施業団地を設定し、効率的な作業路網の開設や作業システムの低コスト化などを、民有林と国有林が連携して実施していくことを計画しています。また国有林の事業量が、宮崎中央森林組合の森林経営計画（属地計画）を支援する制度も含まれており、本協定が民有林支援のモデルとなるよう、これからの国有林の計画的な事業実行を推進して行くこととしています。

屋久島の森を想う



屋久島生物多様性保全協議会 会長 手塚 賢至

屋久島は森・川・海が織り成す美しい原生自然が残され、森林の素晴らしさは多くの人の心を魅了しています。私は屋久島の自然環境の価値を損なうことなく後世に伝えていくことを願い、これまで様々な課題に取り組んできました。絶滅危惧種やクダネゴヨウの全個体調査と保

多岐にわたる自然環境保全活動を展開しています。

ら支えていきます。古

は積極的に利用し、同時に屋久島の本来の原生的な森林植生に戻し垂直分布を復元、再生することを提案したい。特に原生植生の世界遺産地域に隣接した人工林はコアエリアのバッファゾーンとして自然植生へと転換し、西部地域にのみ残存する途切れない垂直分布を他地域へも拡大する。愛子岳周辺部、大崎川流域、瀬切川左岸域等優先候補地はすぐ挙げられる。こうした生産と保全を両立させた新しい森林ビジョンが描かれることで世界遺産屋久島の優れた森林生態系の真価が再認識されることを願っています。

（鹿児島県屋久島町在住）

全活動は既に10年を経ましたし、現在「屋久島生物多様性保全協議会」において生物多様性の保全を視野に入れ

て思い至るのは屋久島の森林の偉大さと多様性の豊かさです。厳粛な佇まいの中に生命の尊厳を謳う屋久杉の原生林。多様な生物が交響し合う共生の森、照

り支えていきます。古

は積極的に利用し、同時に屋久島の本来の原生的な森林植生に戻し垂直分布を復元、再生することを提案したい。特に原生植生の世界遺産地域に隣接した人工林はコアエリアのバッファゾーンとして自然植生へと転換し、西部地域にのみ残存する途切れない垂直分布を他地域へも拡大する。愛子岳周辺部、大崎川流域、瀬切川左岸域等優先候補地はすぐ挙げられる。こうした生産と保全を両立させた新しい森林ビジョンが描かれることで世界遺産屋久島の優れた森林生態系の真価が再認識されることを願っています。

（鹿児島県屋久島町在住）

3者による綾地域森林整備推進協定を締結 宮崎





稲見 風子さん

六年前、自然の近くで生活したいと思い、屋久島に移住しま

した。自然と生活の繋がりが分
かりやすく、厳しくも美しい自
然の姿に魅了させられています。
屋久島では、照葉樹の森づく
りに関わって

います。ドングリ
から苗を育てる
のですが、まる
で我が子よう
に可愛いです。

里山の美しさを育てる

一見緑豊かな山のなかに、よ
く見ると人工杉の姿が目立ちま
す。屋久島の杉は有名ですが、

人工杉の利用はあまりされてい
ません。本来里山は人の手入れ
と利用されてこそ循環していた
のではないかと思います。

里までおりにてきます。
島に暮らして、照葉樹の森が
とても大切であることを知りま
した。自然界は多様性がある
こそバランスが
保たれていると
思います。利用
するところは利
用して、自然に
還すところは育ててゆく管理の
やり方があるのではないかと
考えるようになりました。

と 생각합니다。日本の里山文化は
素晴らしく受け継いでゆきたい
ことです。
今ある国内の木材の有効利用
と森づくり、私にできること
を模索しています。
100年後を想像して木を植え
るのは楽しいものです。日本の
森がいつまでも豊かであるよう
に、どうか知恵とお力をお借り
できないでしょうか？
(鹿児島県屋久島町在住)

転任挨拶 「九州一家 苦楽をともに 誓結して行動を！」 前九州森林管理局長 平之山俊作

平之山局長は、4月5日大会議室で1年8箇月の九州森林管理局勤務を振り返り、次のように転任挨拶をしました。

一昨年の8月着任して、これ
までの間、みなさま方には九州
局の事務・事業遂行につきまし
てご理解と協力頂き、心から御
礼申し上げます。



項の「九州からの森林・林業の
再生」の関係です。平成元年か
ら4年まで中間営林署として局
土木課長を経験させていただき
ました。当時は来たるべき国産
材時代と言われながらも国有林
に資材がなくなったなどという
が実感でした。現在、九州の資
源構成は8齢級から10齢級がピ
クにあり、全体の過半を占めて
いる状況で潤沢の資源に支えら
れ、供給ポテンシャルは格段に
改善されています。

林業生産についても素材生産

今、日本の山が荒れていると
聞きます。山が荒れば、災害
も起こりやすくなりますし、動
物も森に食べものがないから、
その基盤となる路網整備が進み
高性能林業機械作業システムが
進んでおります。販売について
も多角の調整機能を備えたシス
テム販売が取扱い量の95%を占
める水準まで進展しています。
流通・加工体制も新生産シス
テムにより施設整備が進み、更
に現在は民有林と一括で共同出
荷の取組が進んでいます。

基本的な戦略は規模を拡大し
てコストを下げる取組が年々進
化してきて、全国をリードして
おり、まさに九州局が総力で取
組んだ成果ではないかと感謝し
ています。また途上である育林、
伐出、流通、加工という一つの
供給連鎖を太くしっかりとした
システムに整備していく必要が
あり、来年度以降継続的に力を
入れて進めていただきますよう

お願いいたします。
九州の国有林は、北は対馬か
ら南は西表、南北12000きの
広範な地域に希少な動植物が生
息・生育しており、貴重な森林
生態系を保護・保全も大切な業
務であり、とりわけ奄美群島に
ついては森林生態系保護地域の
設定について道筋が付き、世界
自然遺産登録を目指した取組を
引き続き推進して頂くことをお
願いします。
国民の安全・安心を確保する
国土保全対策は我々の任務の重
要な仕事であります。昨年7月
九州北部豪雨災害があり、そん
な中、民有林想定のいち早く局・
署の有志が迅速且つ的確に対応
して頂き、御礼を申し上げます。
昨年の春先、木材価格の下落
問題に対し関連業界、行政を巻

き込んで開催したセミナーなど
随所に努力をしていただいた前
向きな取組が評価を受けたと考
えています。
昭和22年の林政統一以降60有
余年の歴史を持つ国有林特別会
計を一般会計組織に変えていく
こととなります。九州一家と言
う言葉をご存じだと思いますが
苦楽を共にしながら一致団結し
て行動をする言葉だと私は承知
しています。九州国有林に課せ
られた大切な役割を担いつつ確
実に進んでいただきますようお
願いします。これまでの皆様方
の厚情に対し御礼申し上げ、九
州国有林さらには皆様個人々が
ご隆盛あられん事を心からご祈
念を申し上げます。1年8箇月本
当にありがとうございました。

優良工事施工業者6社と 技術者など5人を表彰

九州森林管理局では4月9日、平成24年度治山・林道工事コンクールの表彰式を行いました。

今回のコンクールは、工程管理、品質管理、安全管理などに優れた工事を施工した治山工事3社、林道工事3社に対して局長表彰を行いました。

また、表彰に併せて局が推薦した2社が農林水産大臣賞（林道部門）と林野庁長官賞（治山部門）を受賞されたことから屋久杉の額縁を贈呈し、当該工事の担当技術者並びに監督職員へ局長表彰を行いました。

受賞者は次のとおりです。
◆農林水産大臣賞



コンクールで受賞された各社のみなさん

- 庵ノ山1447林道新設工事
《熊本南部署発注》
株式会社平国野崎建設
代表取締役 野崎章子
- ◆林野庁長官賞
○轟木治山工事（関連災）
《都城支署発注》
永野建設株式会社
代表取締役 永野征四郎
- ◆九州森林管理局局長賞
【工事の部】
○安中温泉岳治山工事（1溪）
《長崎署発注》
合資会社小場組
代表社員 小場政昭
- 長尾治山工事（関連災）
《都城支署発注》
株式会社丸山工務店
代表取締役 橋元清一
- 桜島地区治山工事（西道川第2支流第3分流）
《鹿児島署発注》
小牧建設株式会社
代表取締役 小牧隆
- 倉谷林道新設工事
《福岡署発注》
株式会社大永
代表取締役 橋本武利
- 満谷3052林道新設工事
《都城支署発注》

- 株式会社児玉組
代表取締役 源嶋政徳
- 権現段1007林道新設工事
《鹿児島署発注》
右田建設株式会社
代表取締役 右田哲也
- 【技術者等の部】
農林水産大臣賞受賞工事
庵ノ山1447林道新設工事
○現場代理人 平岡一喜（株式会社平国野崎建設）
○主任技術者 江口平

- 監督職員 農林水産技官 岡井邦仁
- 局森林整備課（現環境省）
林野庁長官賞受賞工事
轟木治山工事（関連災）
○主任技術者 蛭原幸則（永野

- 建設株式会社）
○監督職員 農林水産技官 和田治仁
都城支署（現宮崎南部署）
（担当川治山課）

始良西部地域の森林整備推進協定締結

【鹿児島森林管理署】当署では、森本義春署長、笹山始良市長、前田霧島市長、野間始良西部森林組合長ほか関係者が出席し、「始良西部地域森林整備推進協定」の調印式を行いました。本協定は当署と始良市、霧島市、始良西部森林組合の4者による協定で民有林・国有林合わせて5341杉に森林共同施業団地を設定し、平成25年度から3年間間伐などの森林整備を約78毎週朝五時半からNHK教育テレビの「百分d e名著」を見ています。鴨長明の「方丈記」、一般若心経、アイシシユタイの「相対性理論」など表題は知っていても、その内容について



協定を結んだ4者の代表＝鹿児島

9杉、林業専用道約7キロ、森林作業道約30キロの開設など民有林と国有林が連携して効率的に実施することを計画。今後は、運営会議などを行い、森林・林業の再生に向けた取組を推進していくこととしています。

名著に親しむ

最近、「一度は読みたいと思いつながらも、手に取ることがためらってしまったり、途中で挫折してしまったり、古今東西の名著を百分で読み解く」というフレーズに惹かれ、

てはほとんど知らない日本や西洋の古典・文学を平易に紹介していて、今になって勉強になったり、認識を新たにすることが多い。

（大分森林管理署長 小原正人）



また、インターネットでは「青空文庫」で古典・文学作品を読んだり、国立国会図書館の「近代デジタルライブラリー」で明治時代のまさに日本における揺籃期の森林・林業に関する図書などを渉猟することができ、いろいろ興味がわいている。

新任挨拶 どうぞよろしく

平成25年4月1日付けの異動で新しいポストに着任した次長（業務管理官）と地域木材情報分析官、交代した新部長と2人の新課長・6人の森林管理署長を紹介します。

次長

（業務管理官）



うえだ こうじ
上田 浩史

年齢 52歳
出身地 大阪府

抱負 一般会計の下で新たな国有林が開始しました。初めての九州局勤務で、一般会計化に伴う新たなポストに着任し、身の引き締まる思いです。九州はこれまでも我が国の森林・林業をリードしてきた地域と承知しております。職員の皆様とともに、民有林との連携を一層推進し、森林・林業の再生、地域の発展に全力で取り組んでいく所存です。どうぞよろしくお願いたします。

前職 林野庁計画課海外林業協力室

地域木材情報分析官



さいりんじ たかし
西林寺 隆

抱負 新設ポストでお世話になります。木材流通や価格動向等の分析などに努め、国有林としての対策を充実していけるよう、力を尽くしたいと思っております。

年齢 54歳
出身地 宮崎県
前職 四国森林管理局総務部長

計画保全部長



なかやま こうじ
中山 浩次

抱負 はじめての九州勤務となります。今年度は一般会計初年度であり、皆様とともに国有林の役割をしっかりと果たし地域に貢献できるように全力で取り組んで参りますので、よろしくお願いたします。

年齢 50歳
出身地 熊本県
前職 関東森林管理局福岡森林管理署長

森林整備部長



やの あきひろ
矢野 彰宏

抱負 今回の異動で計画部長から森林整備部長に移りました。一般会計初年度の重要な年の事業運営に当たり、地域のニーズを踏まえ、森林・林業再生への貢献という使命を積極的に果たすべく職員の皆様とともに取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いたします。

年齢 48歳
出身地 千葉県
前職 計画部長

企画調整課長

抱負 以前、県に出向しており、九州での勤務は2回目となります。皆さんと一緒に、九州の国有林に対する期待に応えていけるよう、微力ながら頑張ります



よしもと まさあき
吉本 昌朗

治山課長



やまべ よしおみ
山部 義臣

年齢 53歳
出身地 熊本県

抱負 国有林にとって一般会計の初年度であり、一段と責任の重さに身の引き締まる思いです。平成24年7月には九州北部豪雨災害が発生し、尊い人命・財産などが奪われたところです。国民の皆様が安全・安心して暮らせるよう山地災害に対して局・署が連携し迅速な対応を行うよう取り組んで参りますので、よろしく御願いたします。

佐賀森林管理署長



もり ゆうじ
森 勇二

年齢 54歳
出身地 宮崎県

のでよろしくお願いたします。

抱負 心身ともに健康で災害のない明るい職場づくり、また一般会計の下で地域に親しまれ評価される国有林を目指して精一杯取り組んで参りたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

熊本森林管理署長



もりもと よしはる
森本 義春

年齢 57歳

出身地 熊本県

抱負 一般会計元年。これまで以上の民有林などの連携が求められています。森林・林業再生のための取組や九州北部豪雨災害跡地の早期復旧などによる安全・安心の確保などに積極的に取り組むとともに、業務運営上不可欠な安全確保と明るい職場雰囲気醸成を図りつつ、チーム熊本一丸となって各種取組を推進したいと考えます。引き続きよろしくお願ひいたします。

大分西部森林管理署長

年齢 56歳



いりぐち さとる
入口 了

出身地 熊本県

抱負 熊本県の出身ですが九州局勤務は初めてです。「九州からの森林・林業再生」に取り組むとともに災害のない健康で明るい職場作りに努めて参ります。よろしくお願ひします。

宮崎北部森林管理署長



いのうえ まこと
井上 誠

年齢 56歳

出身地 熊本県

抱負 今年是一般会計化後の初年度であり、初めの一步を踏み出す極めて重要な年になると思ひます。民有林との連携強化を図りながら、各種業務に職員一体となり先頭に立って頑張っていきたいと考えています。また、

安全で安心な風通しのよい明るい職場づくりに取り組んでいきたいと思ひますので今後ともよろしくお願ひします。

鹿児島森林管理署長



ひらぬま こうた
平沼 孝太

年齢 56歳

出身地 東京都

抱負 一般会計初年度として、公益重視の管理経営の一層の推進など重要な課題に、民・国の連携を更に密にししながら、安全衛生確保の徹底と明るい職場づくりに常に心がけ、職員一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

沖縄森林管理署長

年齢 53歳

出身地 熊本県

抱負 九州勤務は大分西部署に続き二回目です。災害のない健康で明るい職場作りに努め、民有林や地元自治体などとの連携を強化し、公益重視の管理経営

「森を学ぶ面白塾」開催のお知らせ

九州森林管理局では、九州森林インストラクター会が実施している「森を学ぶ面白塾」について、フィールドの提供等により支援しています。監物台樹木園で実施される講義については以下のとおりです。

年月日	曜日	時間帯	講師名	学習内容	場 所
H25.7.21	日曜日	9:30~12:00	松野 親人	絵手紙	監物台樹木園
H25.8.18	日曜日	9:30~14:00	村尾 昭志	クラフト「巣箱」(木材利用)	監物台樹木園
H25.10.20	日曜日	9:30~14:00	廣瀬三重子	草木染め	監物台樹木園
H25.12.15	日曜日	9:30~14:00	廣瀬三重子	リースづくり(木材の利用)	監物台樹木園

申し込み方法・受講料等詳細については、九州森林インストラクター会へお問い合わせ下さい。

九州森林インストラクター会

会 長 安樂 行雄 TEL 096-359-3008

事務局長 荒木 高弘 TEL 096-247-4215



おかもと かずたか
岡本 一孝

の一層の推進に取り組んで参ります。よろしくお願いたします。

協でミヤマキリシマ保護活動



除伐作業に取り組む参加者＝大分

【大分森林管理署】阿蘇くじゅう国立公園にあるミヤマキリシマの維持・回復を図るため、大分県とNPO法人の呼びかけで、竹田市、環境省、当署、山岳会、自然を守る会やボランティアの

約50人が参加し、ノリウツギな

どの除伐作業を実施。天候に恵まれ、作業地まで3時間の登山でしたがすばらしい展望の中で活動となりました。当日は、報道関係者も同行しテレビと新聞で報道され関心の高さがうかがえました。今後関係機関や団体の協力で、ミヤマキリシマの保護活動に取り組むことになっています。

菊池渓谷で山開き

【熊本森林管理署】熊本自然休養林菊池水源地区の菊池渓谷

で4月8日山開きが行われ、菊池渓谷を美しくする保護管理協議会をはじめ関係者約100人が出席。今シーズンの無事故を祈願しました。神事の後菊池渓谷を美しくする保護管理協議会会長の福村三男市長より「昨年の7月の豪雨で遊歩道や歩道橋の被害があったが、関係機関の対応により復旧が出来た。今シーズンはより多くの方々を訪れていただきたい」とあいさつ。関係者によるテープカットでシーズンの幕開けを祝いました。

熊本の周囲にある装飾花を額にしたとえて付けられました。装飾花は、雄しべと雌しべが退化しており、花粉を媒介する蝶や力を誘う仕掛けとなっています。本当の花の両生花は装飾花に囲まれて多数あり、花弁が5個、雄しべ10個、柱頭が3〜4個あります。



ガクアジサイは、神奈川県伊豆半島、伊豆7島など暖地の海岸に近い山地に自生しています。九州には自生していません。ガクアジサイは自生の花を鎌倉時代に園芸種化されたと考えられています。

装飾花の色が土壌の酸性度で支配され、酸性の時は青色、アルカリ性の時は桃色となることで知られています。(リトマス試験紙の反応と反対の色) 名前は「額アジサイ」で、花

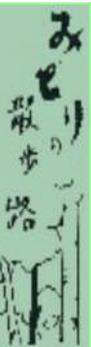
67 ガクアジサイ(ユキノシタ科)

ます。

特徴は、花弁の基部が細くならず、葉は卵形から広卵形で質厚く光沢があることです。樹木園には中央付近の右側にアジサイと並べて植えてあるので、比較観察ができ特徴がよく分かります。



本 関係者によるテープカット



今年のゴールデンウィークの特徴は安近短から高近短へと景気の先行きの期待からかブチ賢沢を楽しむ人が増えつつある▼5月4日は「みどりの日」春の陽気に誘われ久しぶりの登山にえびの高原へ出かけた。韓国岳登山口のチラホラ開き始めたミヤマキリシマを見ながら大粒の汗をかきつつ頂上へ▼大浪池や白煙あがる新燃岳と高千穂峰の眺めは疲れを吹き飛ばしてくれました▼韓国岳の噴火口を覗いていた登山者からシカが10頭程動いている。逞しさと生息域の広がりには驚いてしまった▼国の天然記念物のノカイドウはえびの高原一帯のみに自生しており、今が見頃で多くの人がカメラを構えていた。濃い紅色のつぼみ、青い空に白い花のコントラストが美しく心を和ませてくれた▼保護のためシカネットで囲まれその近くでシカが草を食んでいて増えすぎたシカに考えさせられた▼安近短の日帰りであったが新緑と自然の雄大さや美しさに触れ、心も身体もリフレッシュすることが出来た▼大切な森林と自然を一人でも多くの人々に楽しんでもらいたい。(み)